

昭和の時代に許されていた事

専業主婦

たゆ子



昭和の時代
かつて日本の
どこにでも見られた
ありふれた風景

町はずれの
うらぶれたアパートの一室に
若い新婚夫婦が暮らしていた

湧水たゆ子 専業主婦

傍から見た彼女は
幸せな新婚生活の
真っ只中にいる

誰もがそう思った

だがその夫婦生活の実態は
外からはうかがい知れぬ
深刻な問題をかかえていた…



はい……はい……
……すみません
いえ、そんな……つもりは
はい……、はい……
申し訳ありません

その、できれば
もう少し待っては
もらえないでしょうか……
来週中には何とか……

なんでもしますんで……
何卒よろしく願います
……

はい……
はい……

今日もたゆ子は
日々の支払いの催促に
苦悩していた
生活は夫婦二人で
暮らしていくのにすら
苦しかった



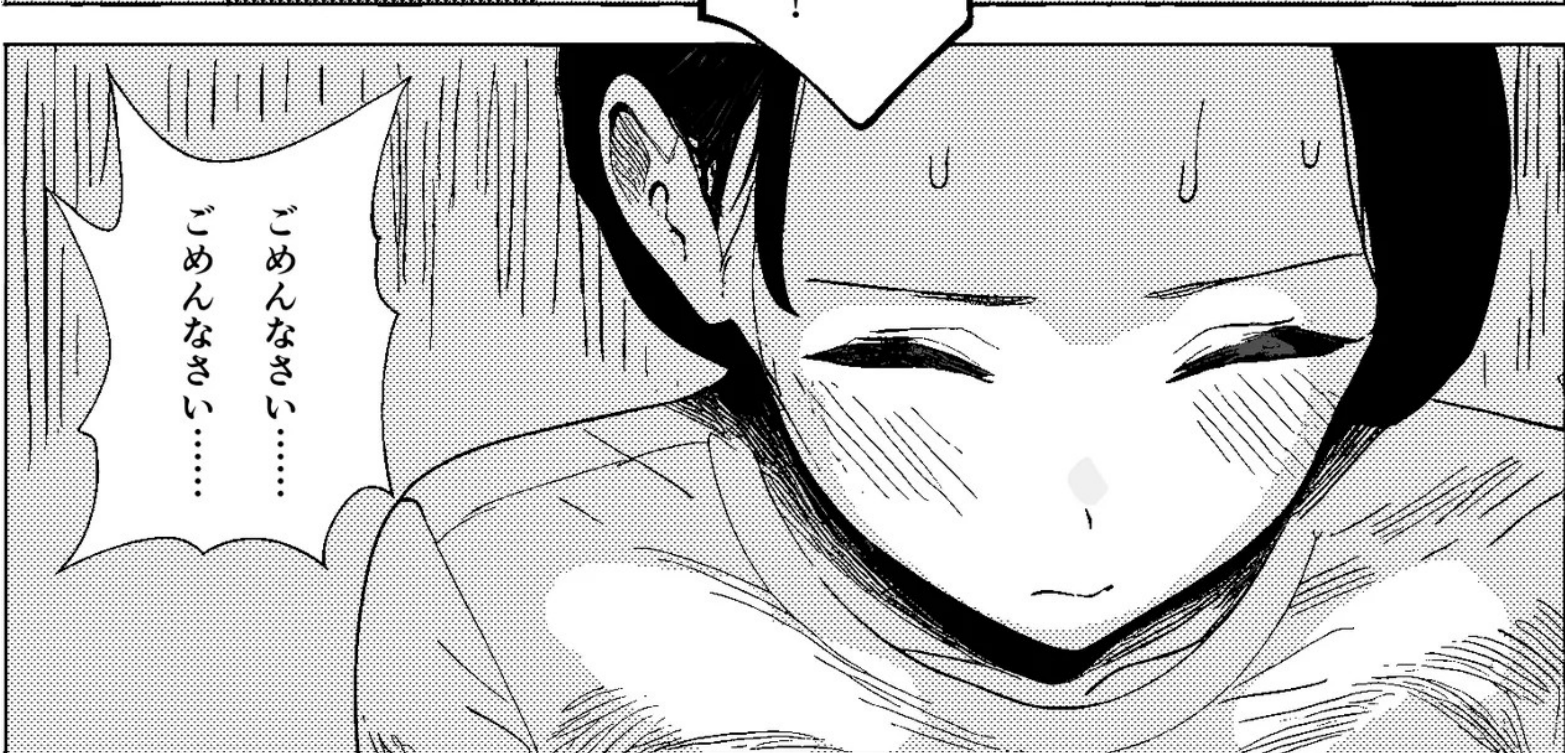
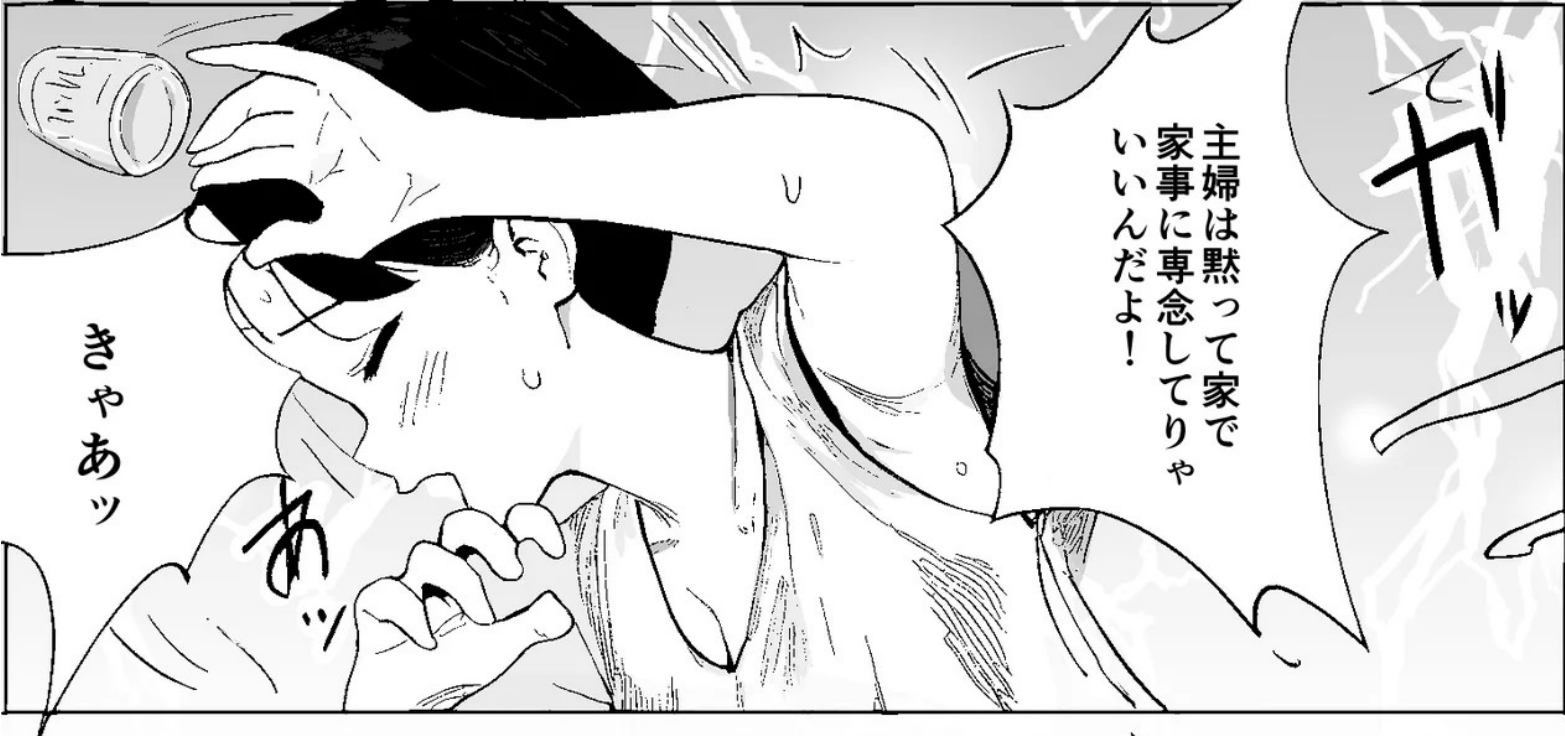
なんだお前は！
亭主に口答えるのか！

何のとりえもない
主婦の分際で！

ふざけるなっ！
パートに出たいだど？
俺の稼ぎが
少ないとでも
言いたいのかっ！

家計のやりくりは
女房の役目だろうが！

す、すみません…







もう半年も滞納
しているんですよ



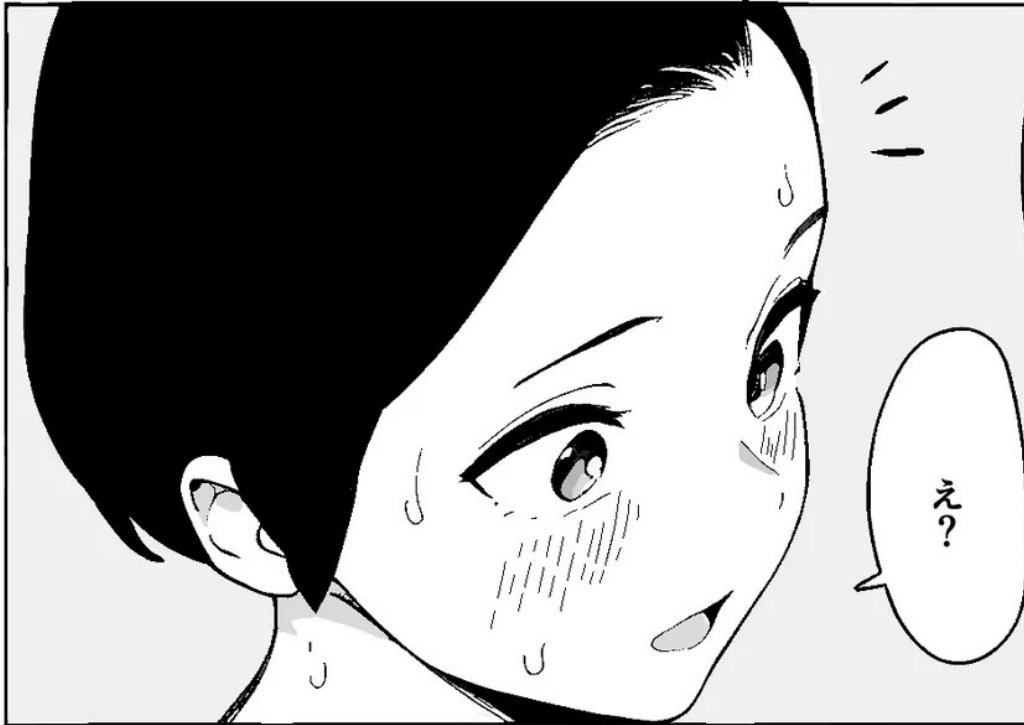
いいかげん
払ってもらわないと



お財布の事情が
苦しいのは
わかりますが……
私としても
これ以上待つのは……



そ、そうですね
……………



それに…
お隣からも
苦情来ている
んですよ

え？



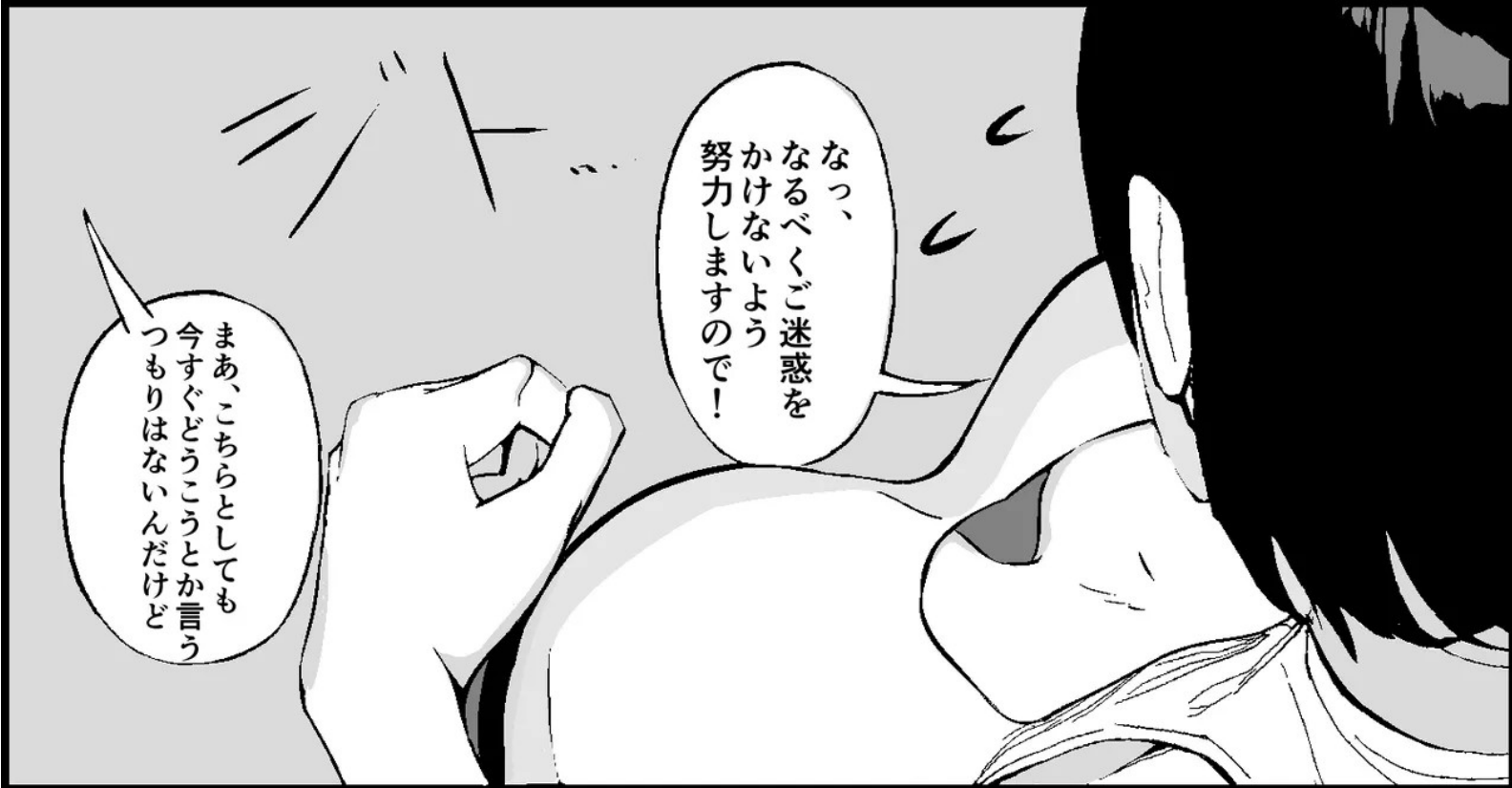
夫婦喧嘩の音が
うるさいってね

『迷惑だから
静かにさせろ』
って



隣の入居者さん…
なんか『ヒッピー』
みたいな人でねえ
ややこしくて

こちらとしても
あまり揉め事にな
ってほしく
ないんですよ
このままだと
出ていって
いただくことにな
るかも…



だがその後も
金策のめどが
立たず
とうとうたゆ子は
大家に苦しい内情を
打ち明けることに
：



奥さん
正直に言ってくれ



今どのくらい
借り入れがあるんだ？



えっ！…そんなにも
ご主人には内緒の借金が…
…さぞ苦しかろうに

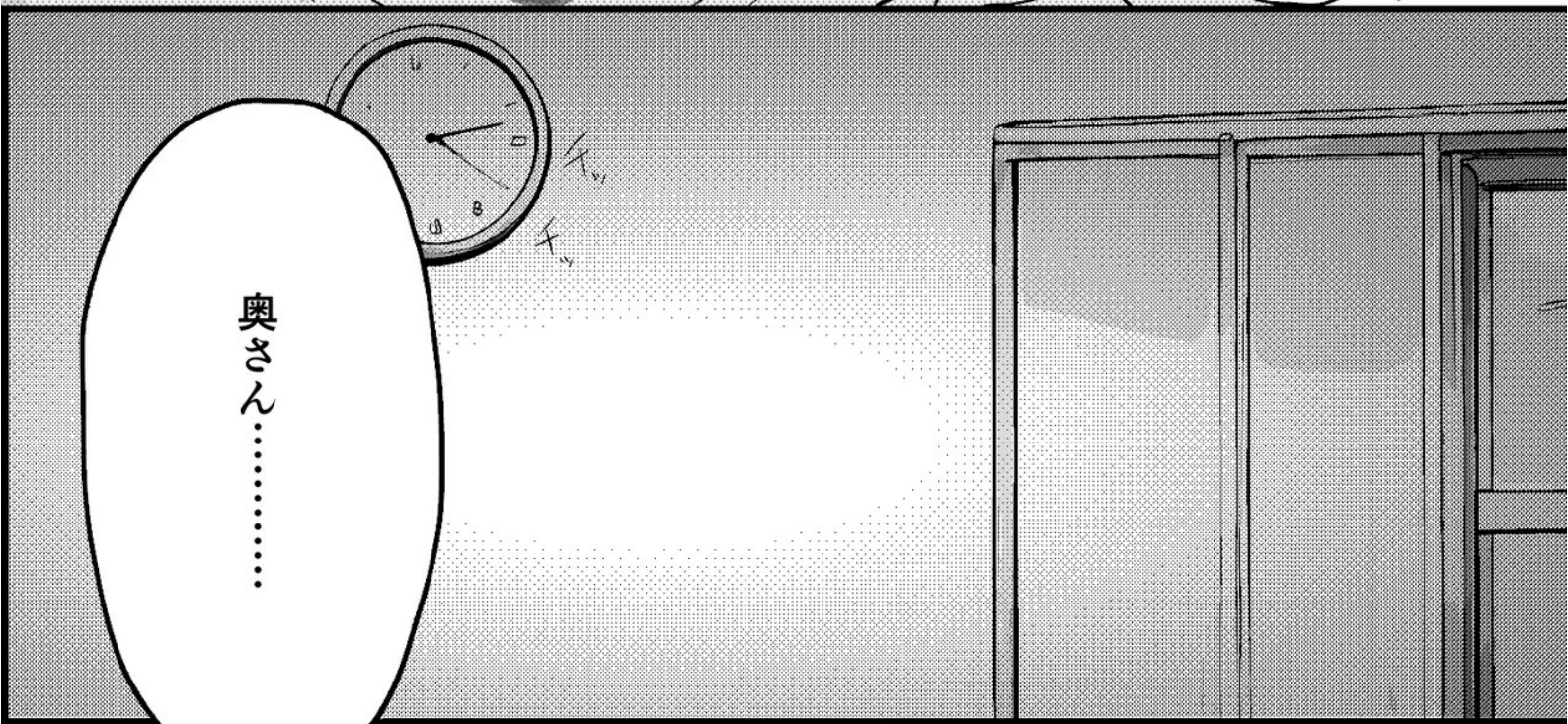
そんな大金…
返すめどは
あるのかい？



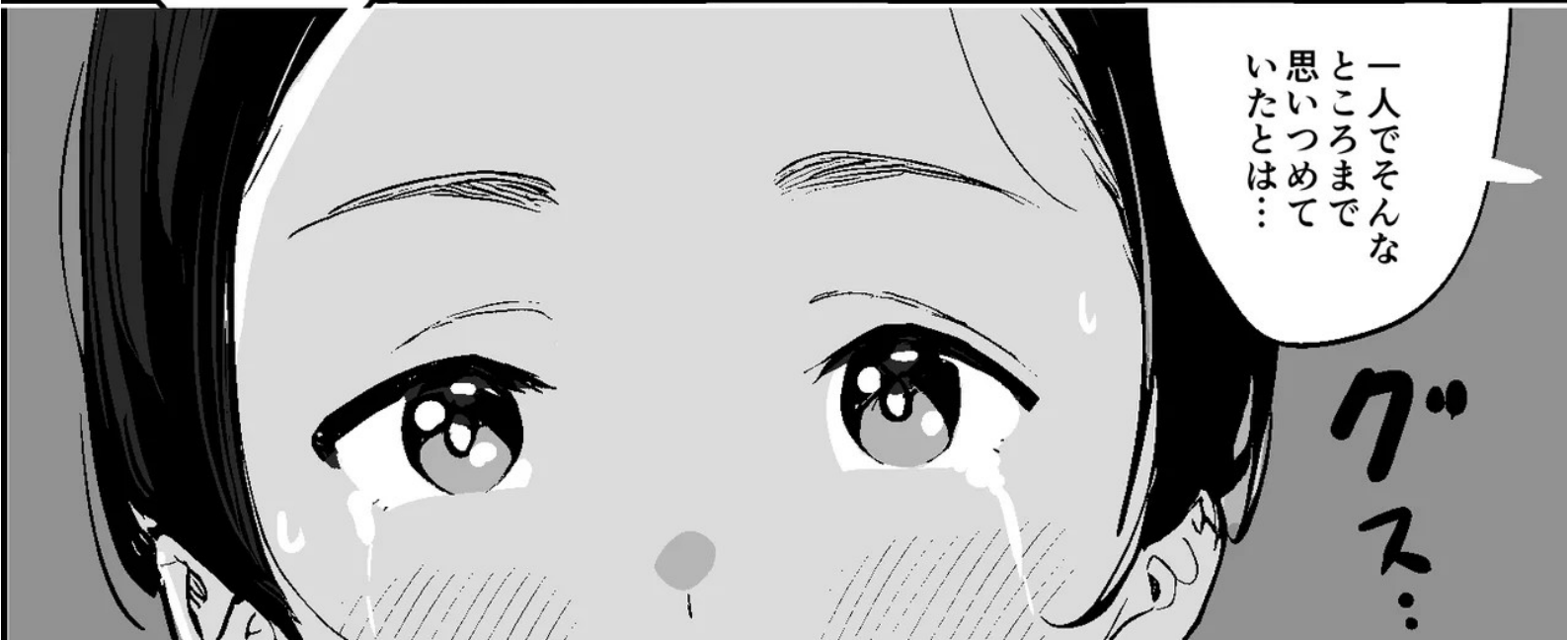
その…

どうしても無理なら…
主人のいない間に
風俗で働いてでも
返そうかと…

ホロ…



奥さん……



一人でそんな
ところまで
思いつめて
いたとは…

グス…



ヨシわかった……
もし、
奥さんが本気で
そこまでの覚悟が
あるんなら



風俗で働く代わりに
その……
ワシに対して
『シて』くれんか？

えっ？



ワシをその、
風俗の客だと
見立てて……

もっ、もちろん、その分
家賃の都合はつける！
無理にとは言わんが……
アンタさえよければ……



ワシもひさしく
女性と縁遠くてな…

じゅる

ハッ…

ハッ…



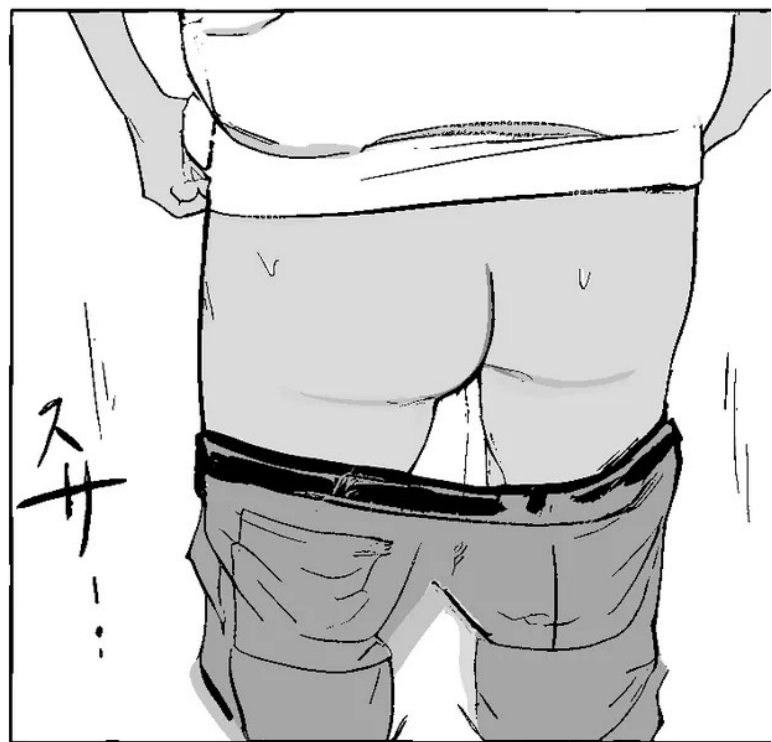
さびしかったんじゃ…

いっ

そうすることで…本当に
家賃の支払いを
待ってくれるのですか？

そわそわ

(…すごい
勃起してる…)





こんな大胆に
見せつけられて…

思わず息をのんだ



その誘いは
悪魔のささやきにも
天の救いにも感じた



他の選択肢を考える
余裕などなかった



汚いチンポですまんが
たのむ

(うっ、臭う……)

本当は…夫に対しても
したことない…けど

んっ
んっ

♡

♡



いいよ
すぐく

気持ちいいよ
たゆ子さん





たゆ子さん
あんた上手
だねえ

ありがとうございます
すごい久しぶりで
気持ちよかったよ

あんなに
すぐイカせられる
とは思わなんだ
ハハ……

だらー

いいえ……
それで……その
家賃のほうは……

あ、ああ……
そりゃもちろん、
こんなにまでして
くれたんだ。
今月分は免除ね

また困ったら
遠慮なく言ってよ
むしろそっちのほうが大歓迎……
なんつってね……ハハ

……ありがとうございます……
ごめいます……

だが、たゆ子の家の
経済的困窮は
相変わらず続き……

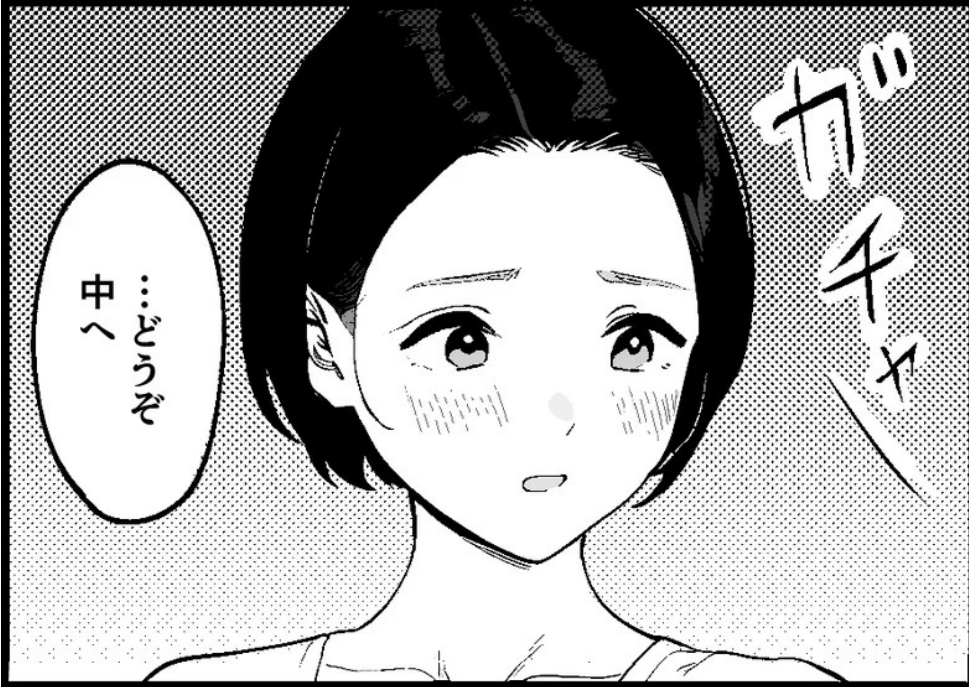


はい、
今月もまた……
よろしくお願いします

はい……今日は主人がいない
予定ですけど

……なるべく早めに
お待ちしております

あと、少しばかり
支援していただけると
助かります





そろそろ
たゆ子さんの
ハダカが
見たいなあ

がしっ

いつまでも
下着姿までじゃ
ワシも
我慢できんよ

毎月安くない
お小遣いも
持ってきて
あげてるんだ

ねえ
いいだろう？
おっぱいくらい見せて

ぞわっ

(……今まで何とか
誤魔化して
やり過ごしてきたけど……)



(さすがにもう
…断りきれない……)



(ついに…!
ずっとあこがれていた
バストが…!)

ほ、ほオ…、
すごい…デカくて
キレイなおっぱいだよ
たゆ子さん

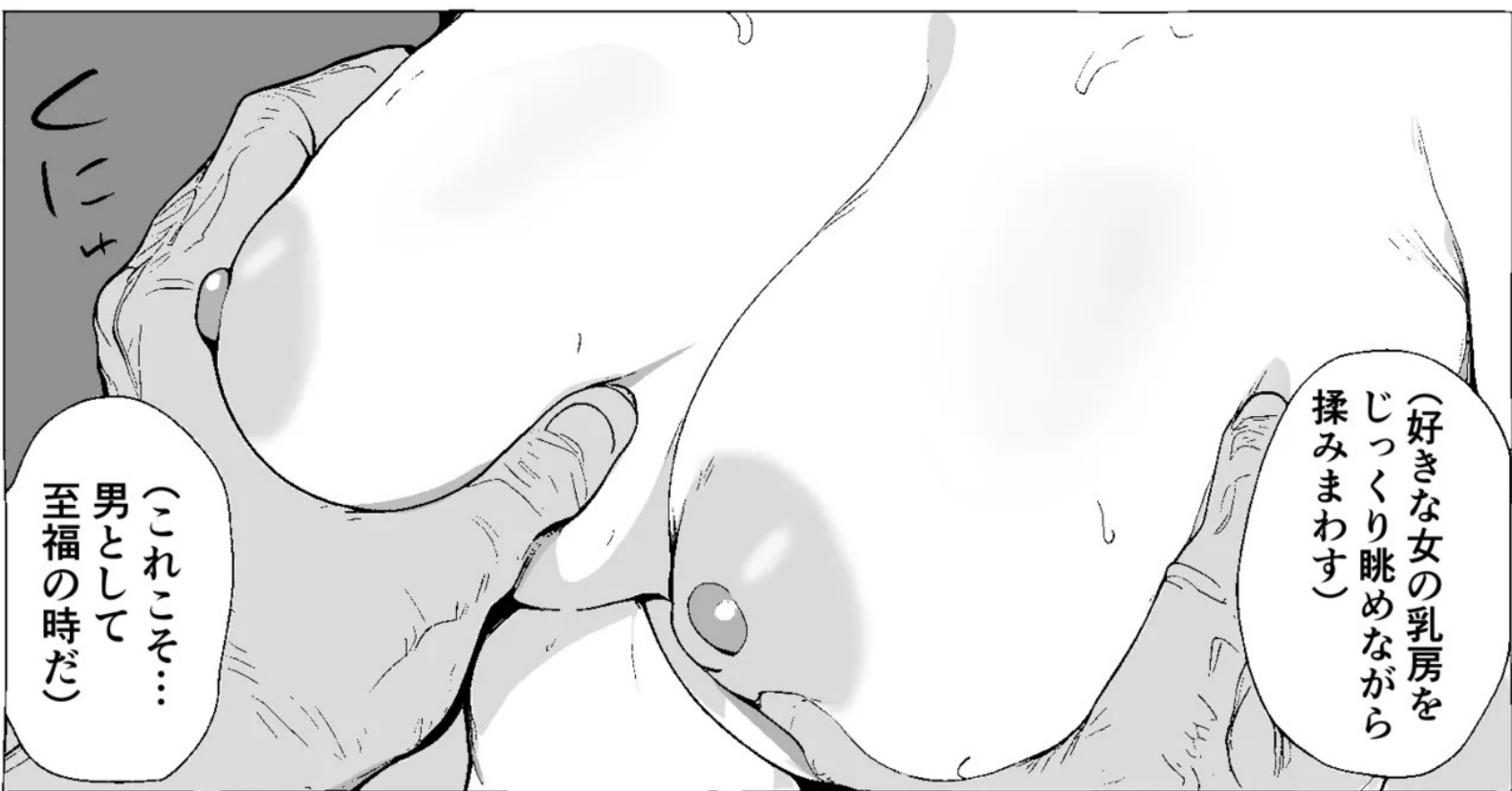
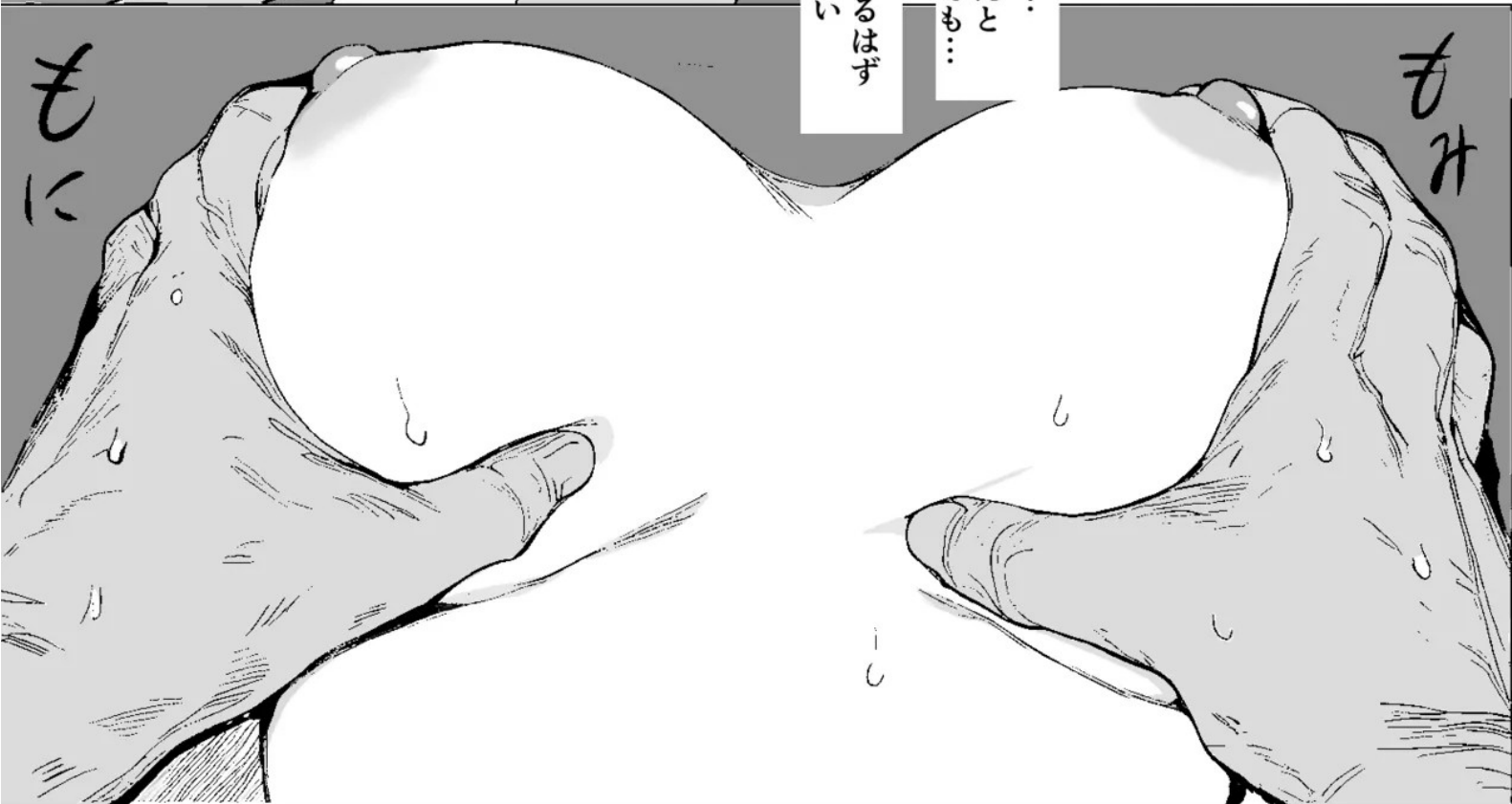
そ、その…ちよつと
触っても…
舐めたりしても
いいかな…?



……………
ど、どうぞ

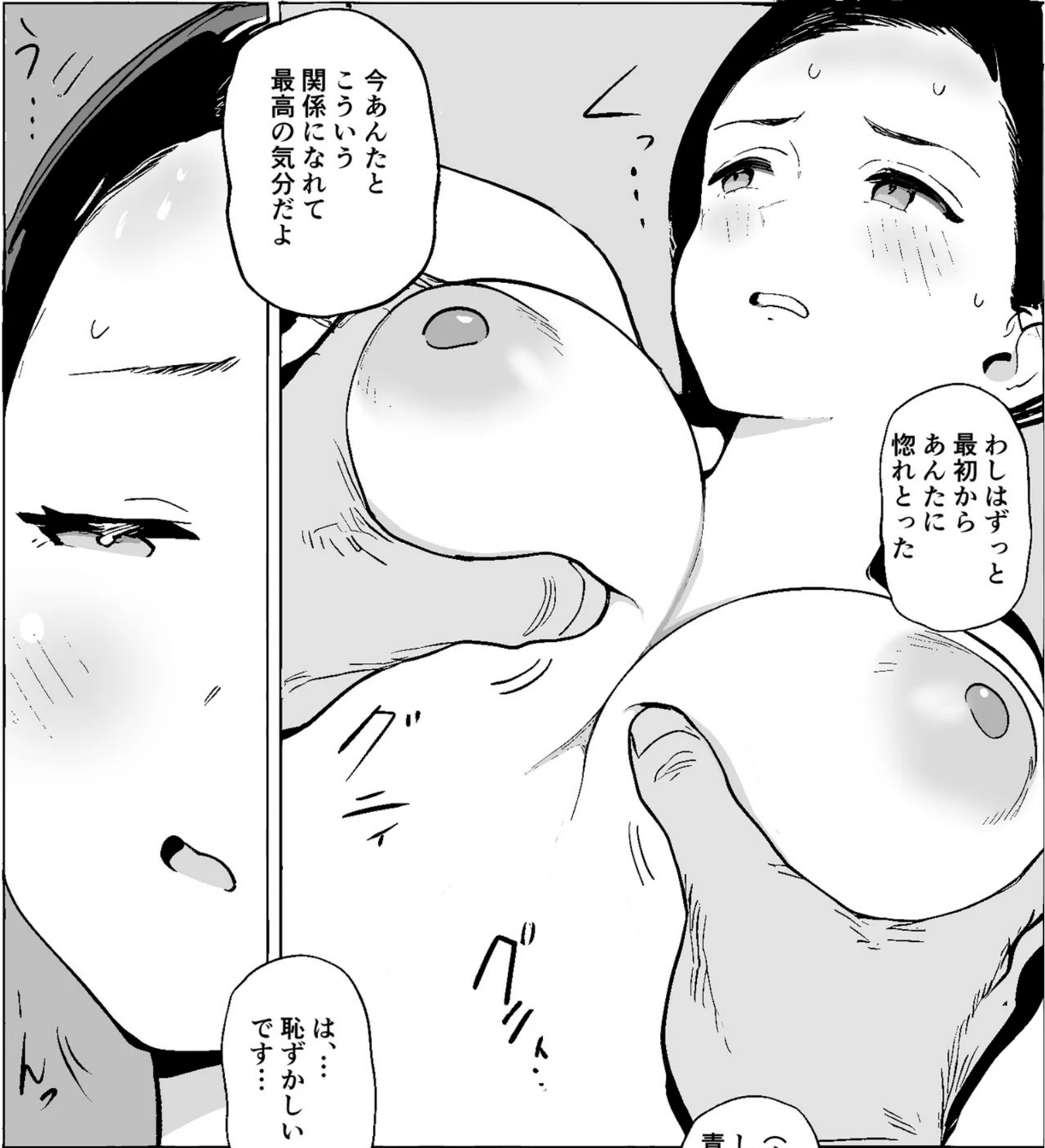
今さら…
イヤだと
言っても…

やめるはず
もない



(好きな女の乳房を
じっくり眺めながら
揉みまわす)

(これこそ…
男として
至福の時だ)



今あんたと
こういう
関係になれて
最高の気分だよ

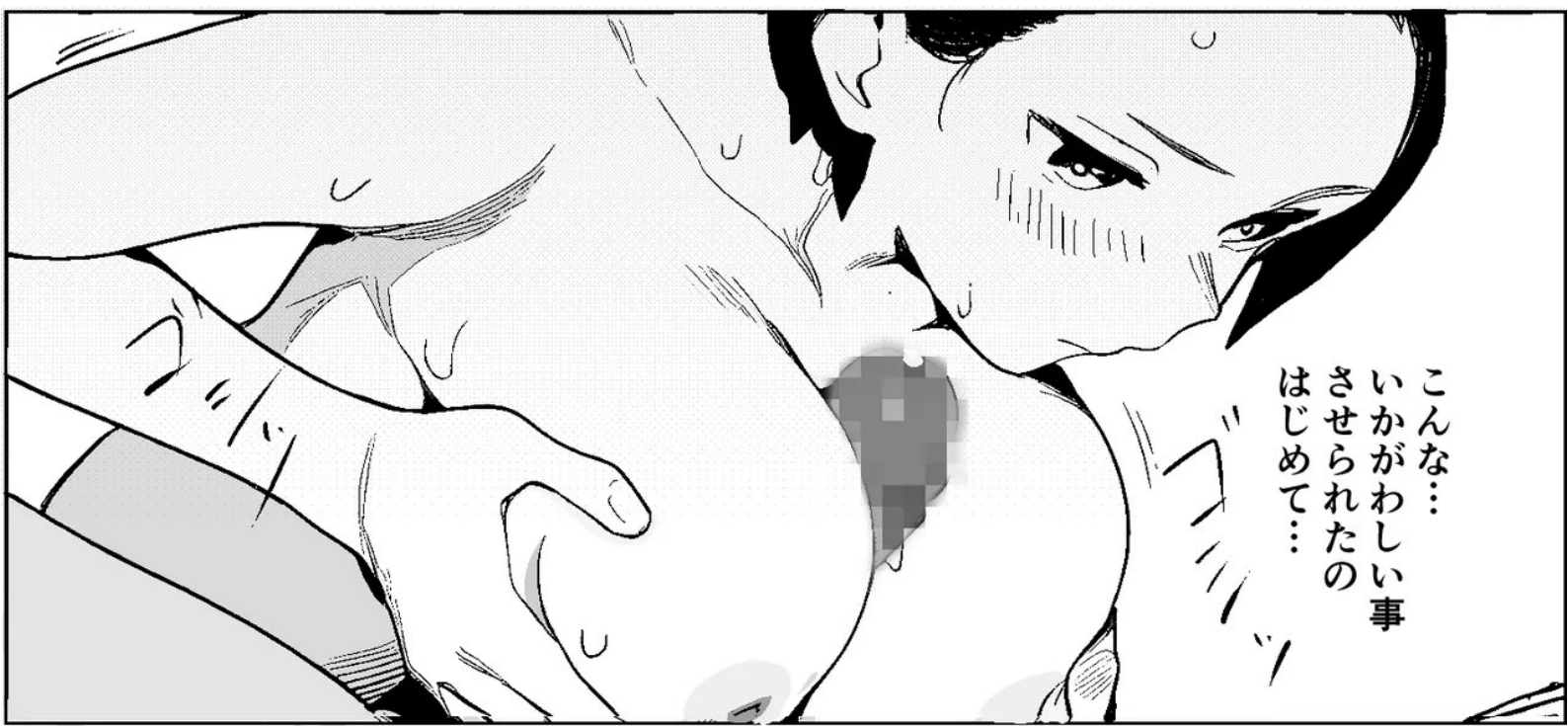
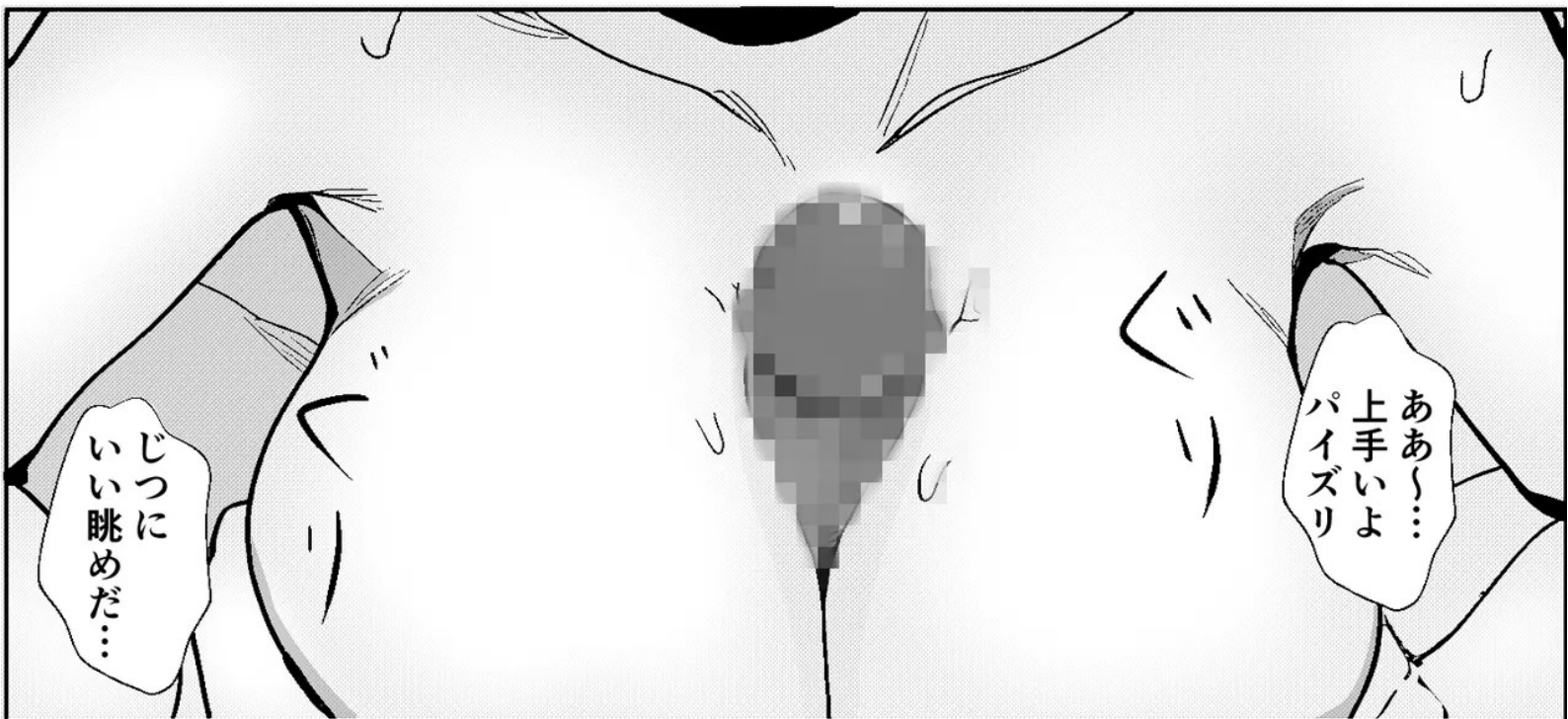
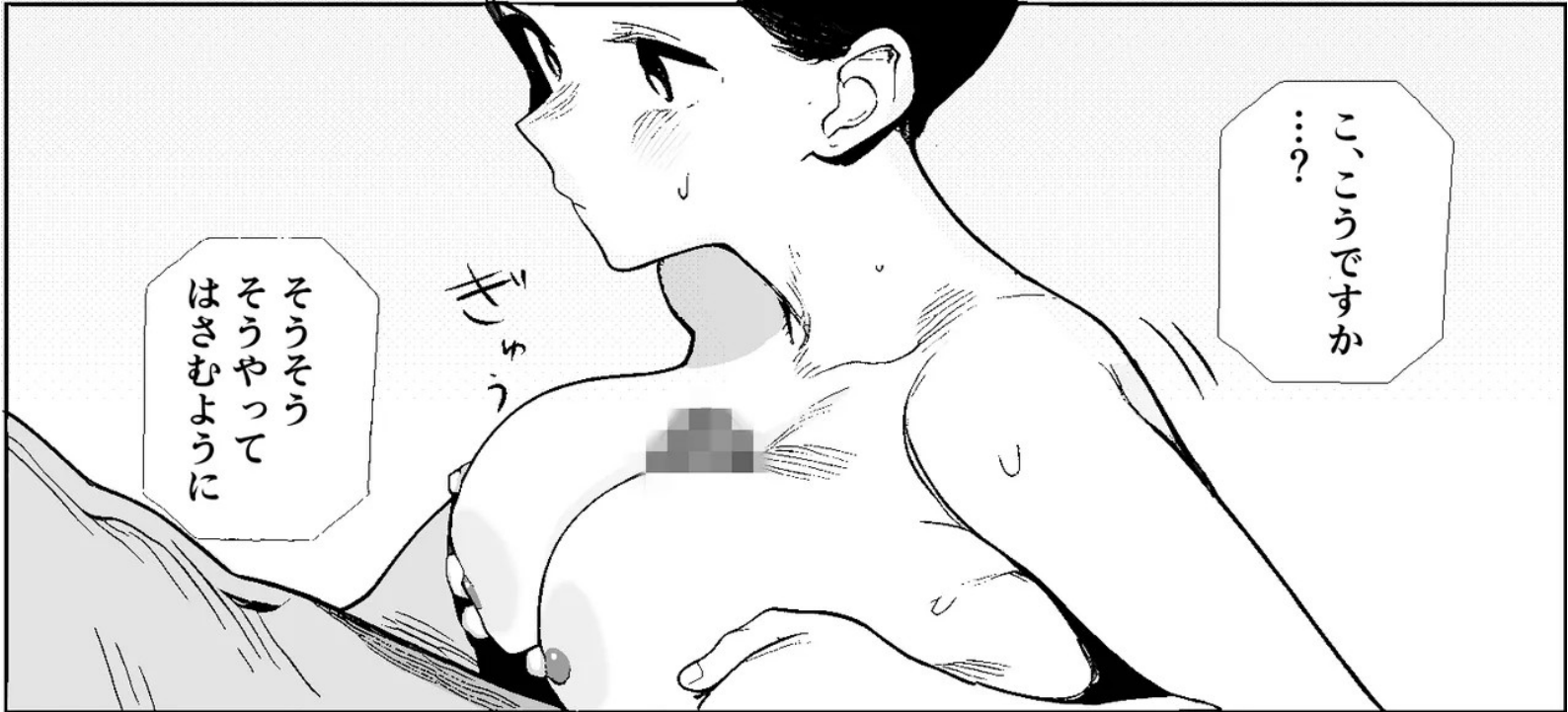
わしはずっと
最初から
あんたに
惚れとった

は…
恥ずかしい
です…

(すごい鼻息で
しつこく乳首を
責めてくる…)



(けど…
どんなに
いやらしい
ことをされても
辛抱しなければ…)





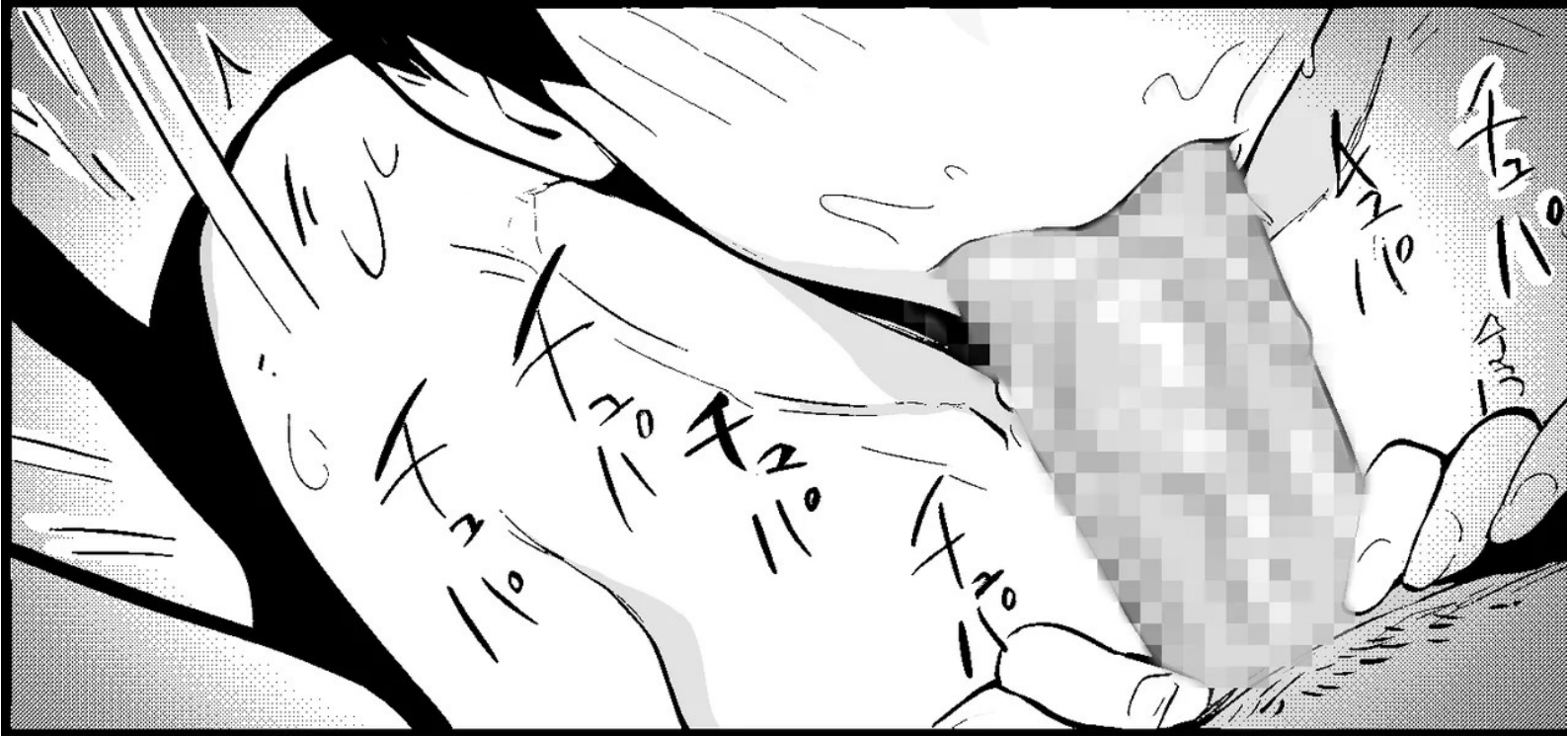


おおっ
たゆ子さんっ！
今日はいつにもまして
淫れてるなっ

ケツの穴も
丸見えで
なんてハレンチ
なんだ！



くっ…！
亀頭を刺激されるッ
快感の電気が走るッ



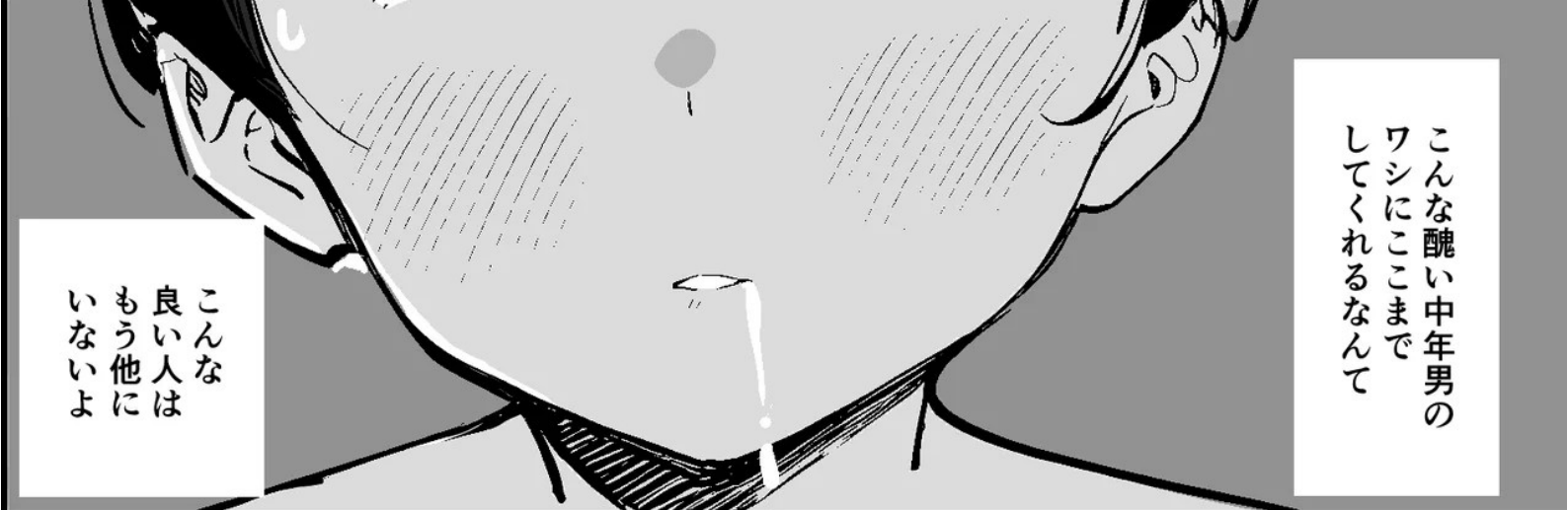


うおっ
出るッ！



まさか、こんな
激しく尺八
してくれるなんて！

まるで若い頃のように
ドバッと出た！



こんな醜い中年男の
ワシにここまで
してくれるなんて

こんな
良い人は
もう他に
いないよ

たゆ子さん



ワシはあんたを
大事にしたい

少なくとも、
あのご主人
よりかは：



その日を境に
大家の欲望は
暴走気味に
エスカレートしていく



たゆ子も
もはやそれを
拒み続けることは
不可能だった

そして
ついにその日…

ガチャッ



ぎゅッ

ぶちゅっ

たゆ子さんっ！

もうワシ
ガマンできん！

いきなり部屋に入るなり
大家はたゆ子に
覆いかぶさってきた

くちびるを重ね
ベロベロ舌をなめくり回し
あちこち胸を触りまくった



ちゅべ
ちゅべ

ん
ん



ずっと
この時を狙っていた！

たゆ子さん！
ワシはあんたを
好いとる！



頼む！思いっきり
抱かせてくれっ





……わかりました
大家さん……

もうこうなったら
男は止まらない。
たゆ子にもそれはわかっていた
ついに……たゆ子は観念した……



（…しょうがない）

（ごめんなさい
あなた……）

はあ

はあ

どうして
欲しいんだい
言っでごらん
たゆ子

好きなように…
揉んでください

はあ…

むぎゅー

むぎゅー

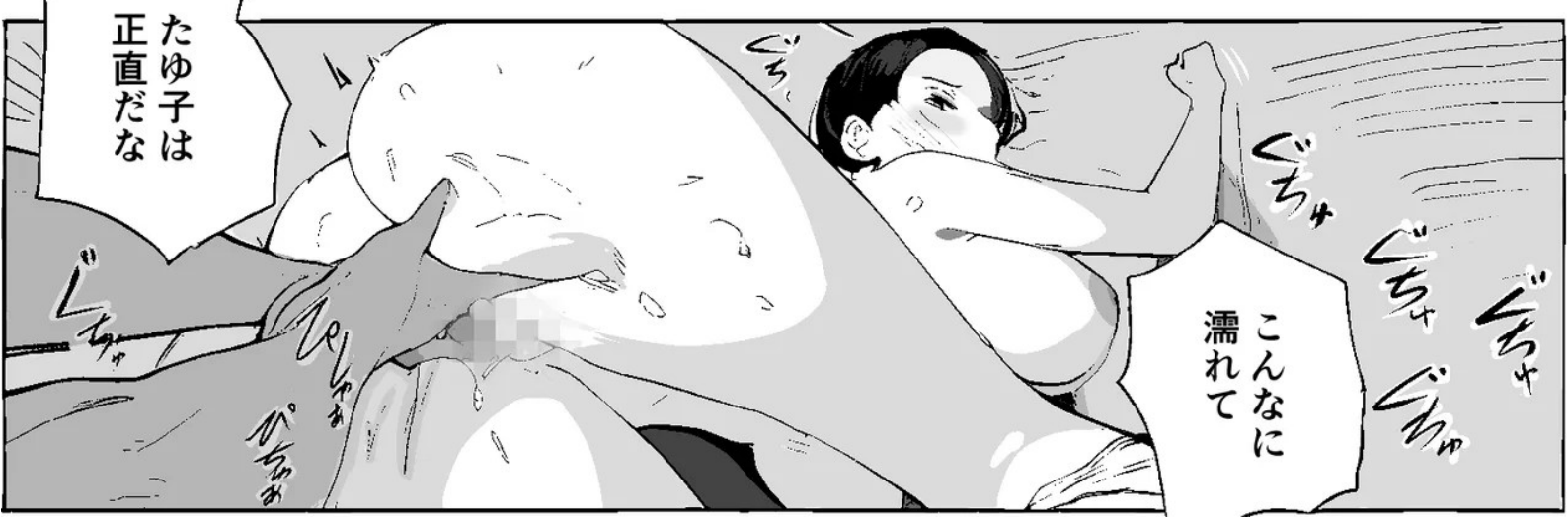
そうかい？
じゃあ
遠慮なく…

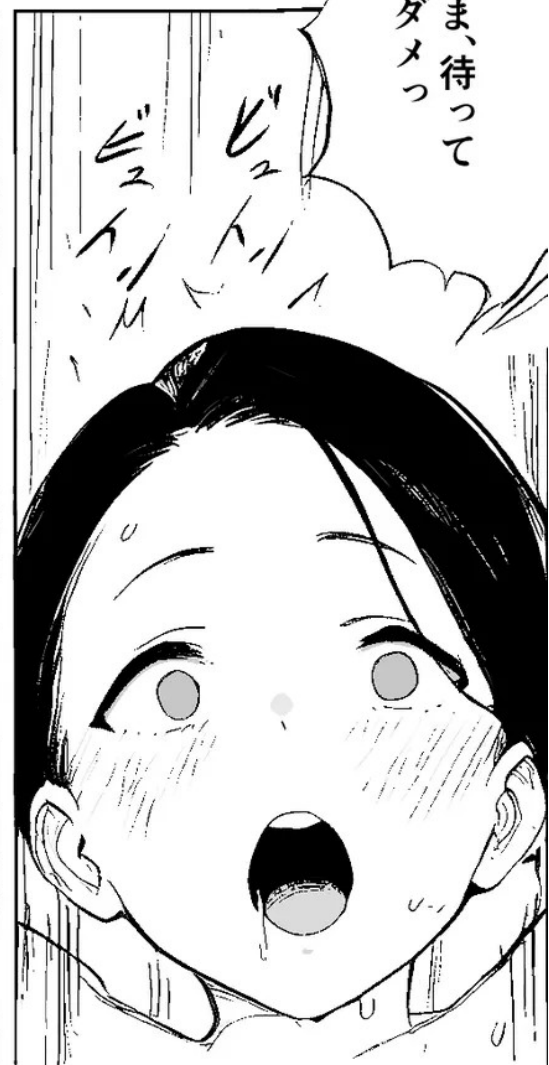
おもいっきり
肉体を
堪能させて
もらうよ？

(あっ
あっあっ
いいいい
その手の動き！)

(感じるっ感じるっ
ひさしぶりに
こんなに求められて
体が火照るっ)

思いつきり
カラダが
ビクビク
反応してるっ









はあ

んああっ

んんッ

はあ

あ、

あ、

はあ

ぐっ!

あ、

はあ

ん

あ、

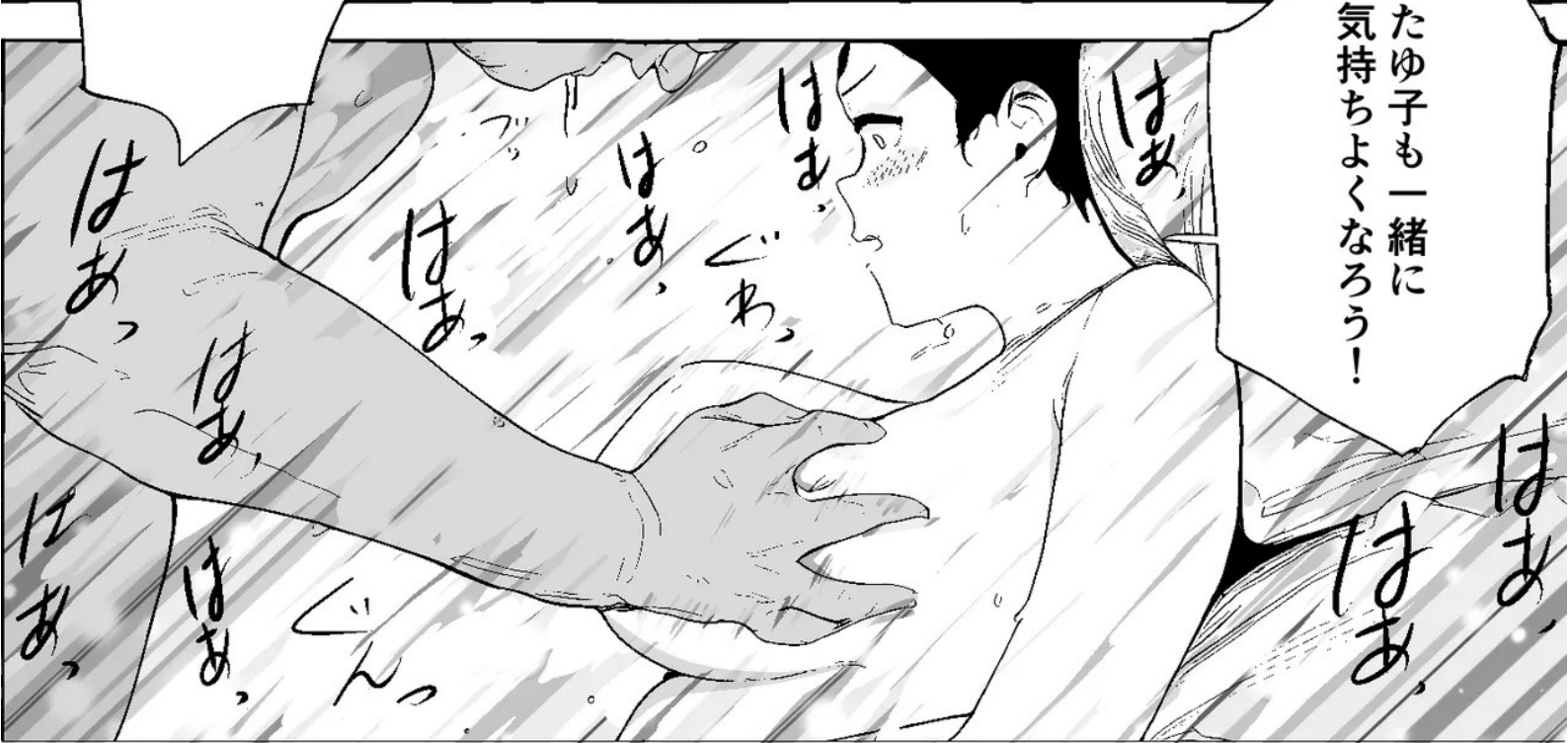
あ、あ、





挿入されると
こんな表情になるんだ
たゆ子

たゆ子の
もつとエロい
表情が見たいっ



たゆ子も一緒に
気持ちよくなろう！

うおおおおお

すごいっ
快感が！
脳天に突き
刺さる

たまらん
チンポの刺激たまらんっ
シコシコが止まん！



あー

ん

ヌッサ

ヌッサ

ヌッサ

うおおおおおおオッ

いくぞいくぞっ

グニイ

グニイ

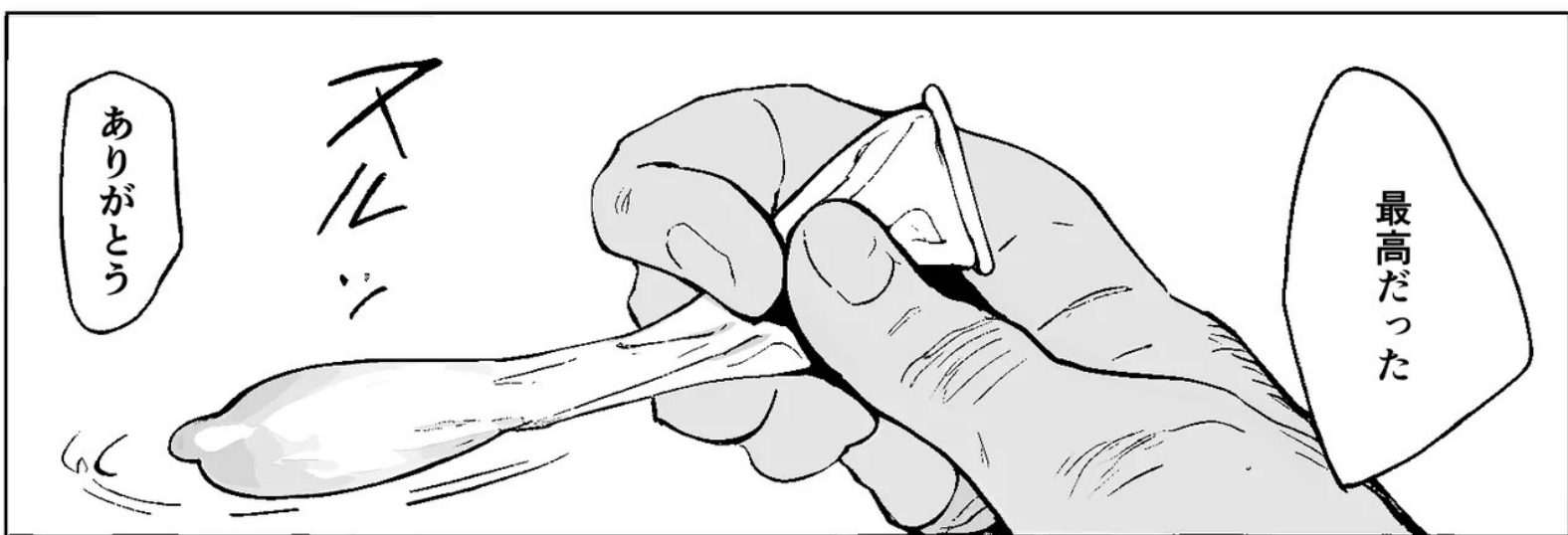
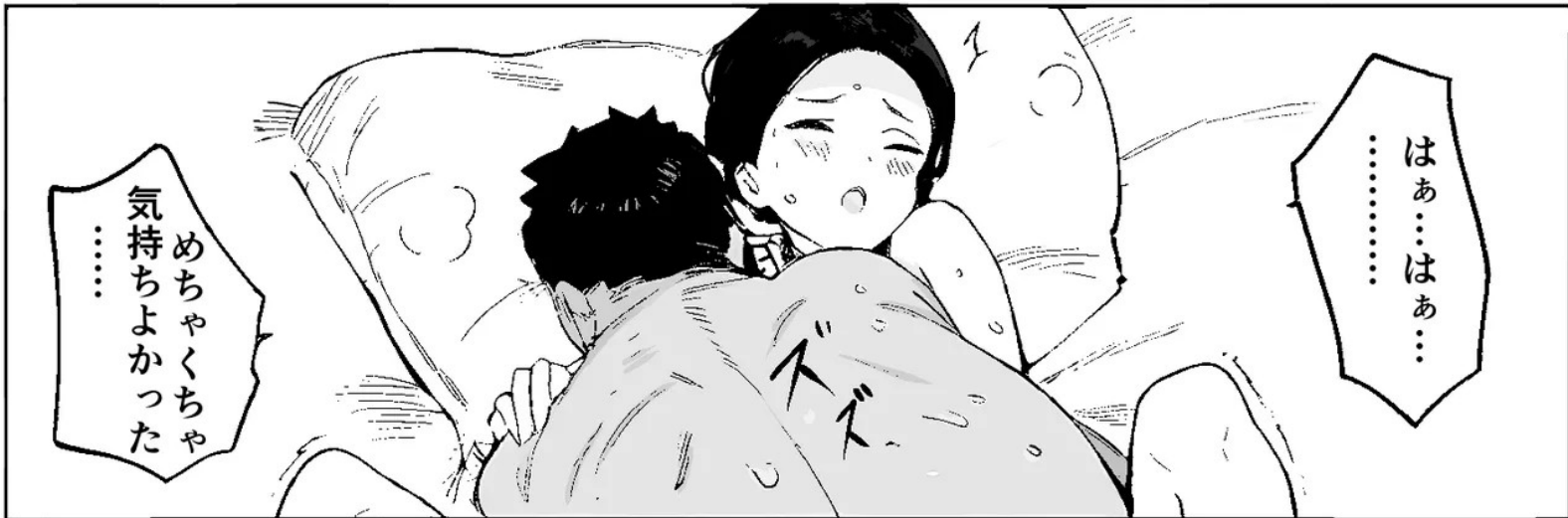
イクッ!

ギギ

ギギ

ズッ





やがてたゆ子は
近所のウワサの種に…

ねえ湧水さんの
旦那さん最近
家に帰ってない
みたいよ

あそこのご夫婦
まだ新婚でしょ？
それなのに…ねえ

最近はずいぶんアパートの
大家があそここの家に
入り浸ってるらしいのよ
まさか…ねえ

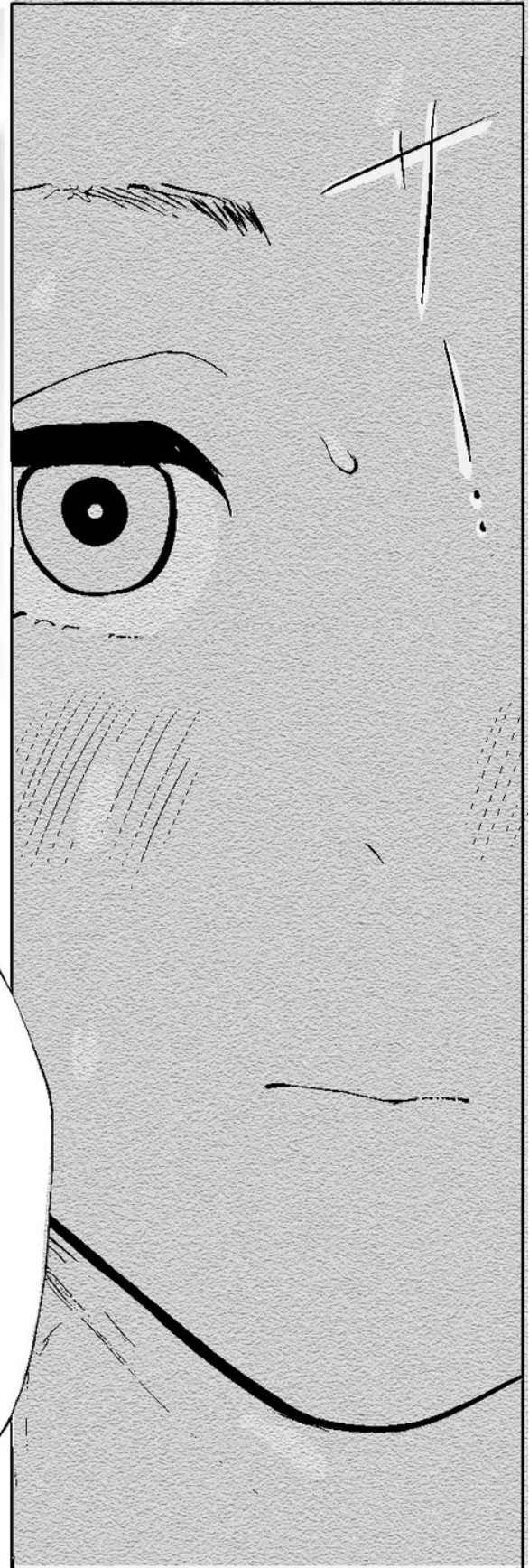
なーアンタ

湧水さんの
奥さん？





オレ、アンタんとこの
隣の住人なんだけど
ちよつと話いいかな？

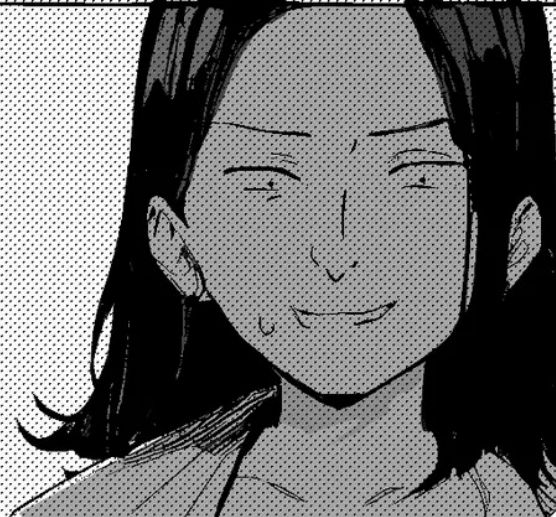


お、お隣さん…
あの…な、何でしょう…？

あのさあ
言いにくいん
だけど



でもまあ
しゃーねーから
言わせて
もらうけど



あんた大家と
不倫してんだろ？

.....!



隣に住んできるとさあ
聞こえてくるんだよ
『アノ時』の声が



気付かれないとでも
思ってたの？
俺もあんまり野暮なこと
言いたかねーけど
ここまで響いて来ると
さすがに近所迷惑じゃない？



こんなベッピンな嫁さんが
薄汚い中年の小太りの
おっさんに寝取られてる
なんて知ったら…

旦那さん一体
どう思ふかなア…?

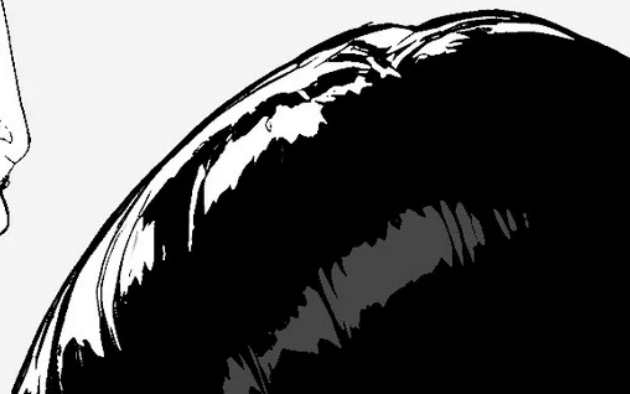
もし俺が旦那の
立場だったら

スパー

ブチ切れて
何するか分からん
な

ま、別に
黙っておいて
やってもいい
けどよ

その代わり…



ちよっくらオレにも
イイ思いさせて欲しい
んよな〜

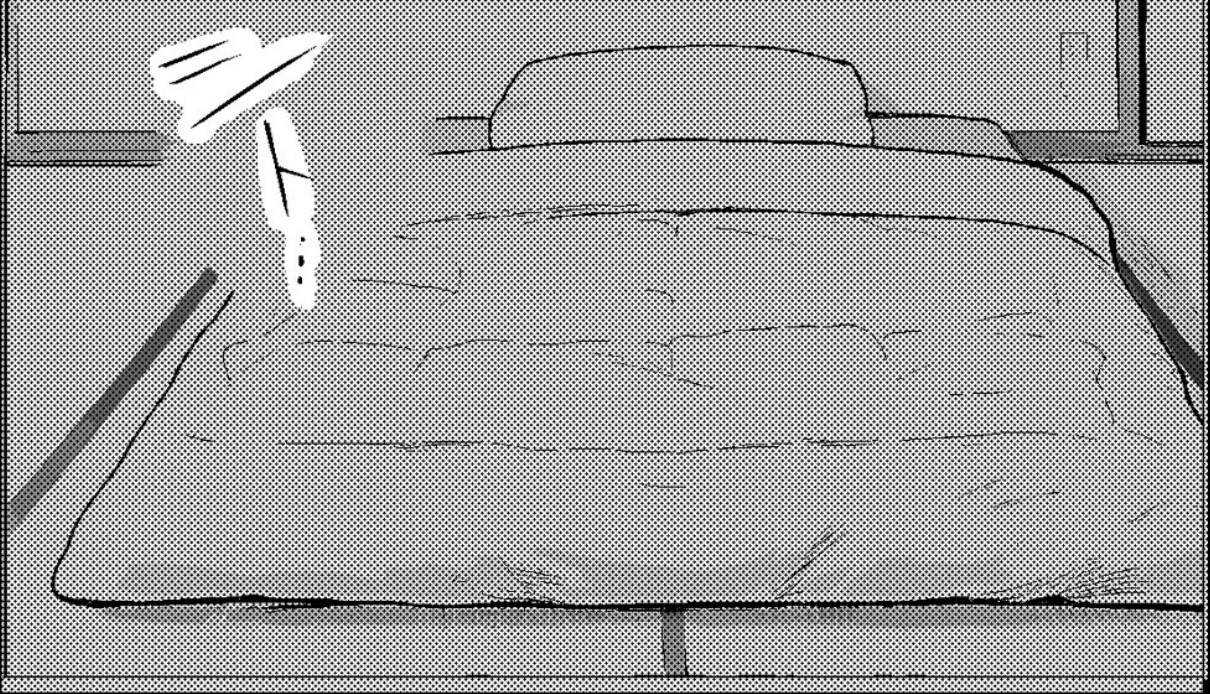
別にいいっしょ？
もうすでに夫以外の男に
股開いてんだから(笑)

もしダメって言われたら
ダンナさんにチクっちゃう
かも

もしこのことが
あの人に
知られたら……
もう私はおしまい

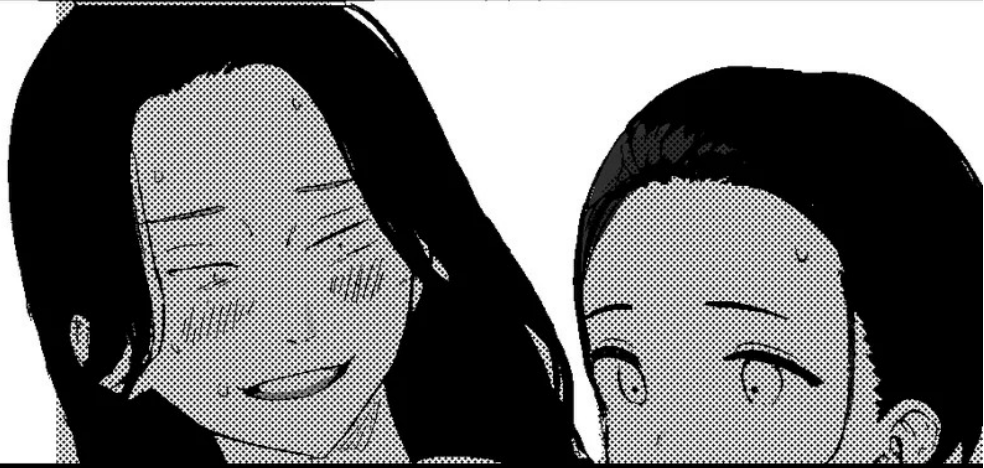
それだけは耐えられない……
絶対に知られたくない！

いつもアンタらが
やってるトコでさあ



パパッとやっちゃ
まおーぜ

大家がいねーうちに
なあ？

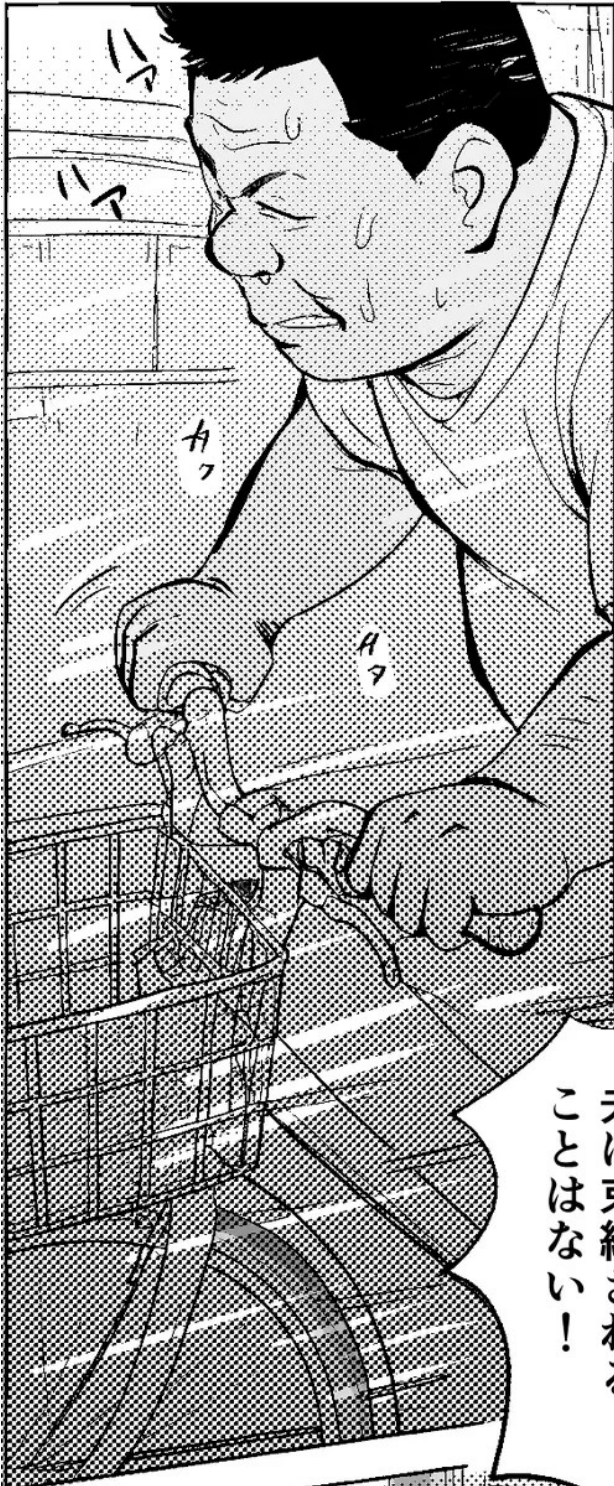


今日は
集金が終わったら
たゆ子さんの部屋に
直行だ♪



楽しみだなあーセックス♪





ガチャ

あのご主人も
不倫してたんだ！

たゆ子さんに
伝えなきゃ！

あの旦那さんは
あんたには
ふさわしくない

もうロクデナシの
夫に束縛される
ことはない！

今いくから！
たゆ子さん！
ワシならあんたを
幸せにできる！

あんな亭主と
別れてワシと
一緒になろう！



おっ？

よお
大家の
オヤジさん

なんだいきなり
入ってこられたら
アセるじゃん

なんだか
俺たちの不倫現場
目撃されちゃった
みたいでこりや
気まぢいなア〜(笑)

ま、そーゆーわけだから
オヤジさん

分かっていると思うけど
旦那さんには
ひとつ内緒で頼むわ(笑)

数時間前ー

ガチャ

おじやましませーす♡

へーここが
たゆちゃんち
かい

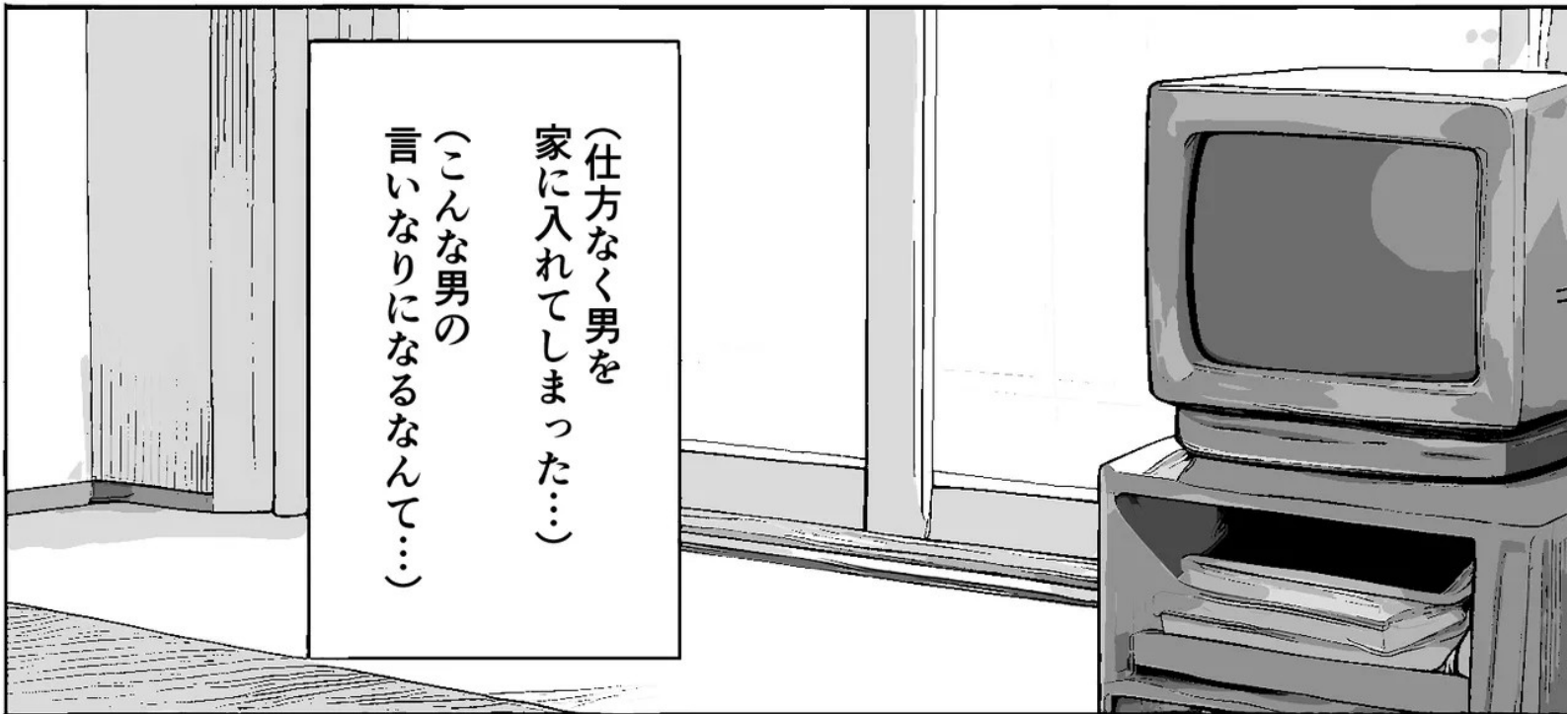
もう
布団なんか
敷いちゃって(笑)

カ
ヤル気満々
だったんじゃん(笑)

いつものように
今日もここで大家と
一発する予定だった
んでしょ?(笑)

あの...するなら
なるべく早く

フス...



俺もいっぺん
拝みたかったのよ
あんたのデカパイ

ほらほら
ちゃんと見せて
恥ずかしがらないで

ほら

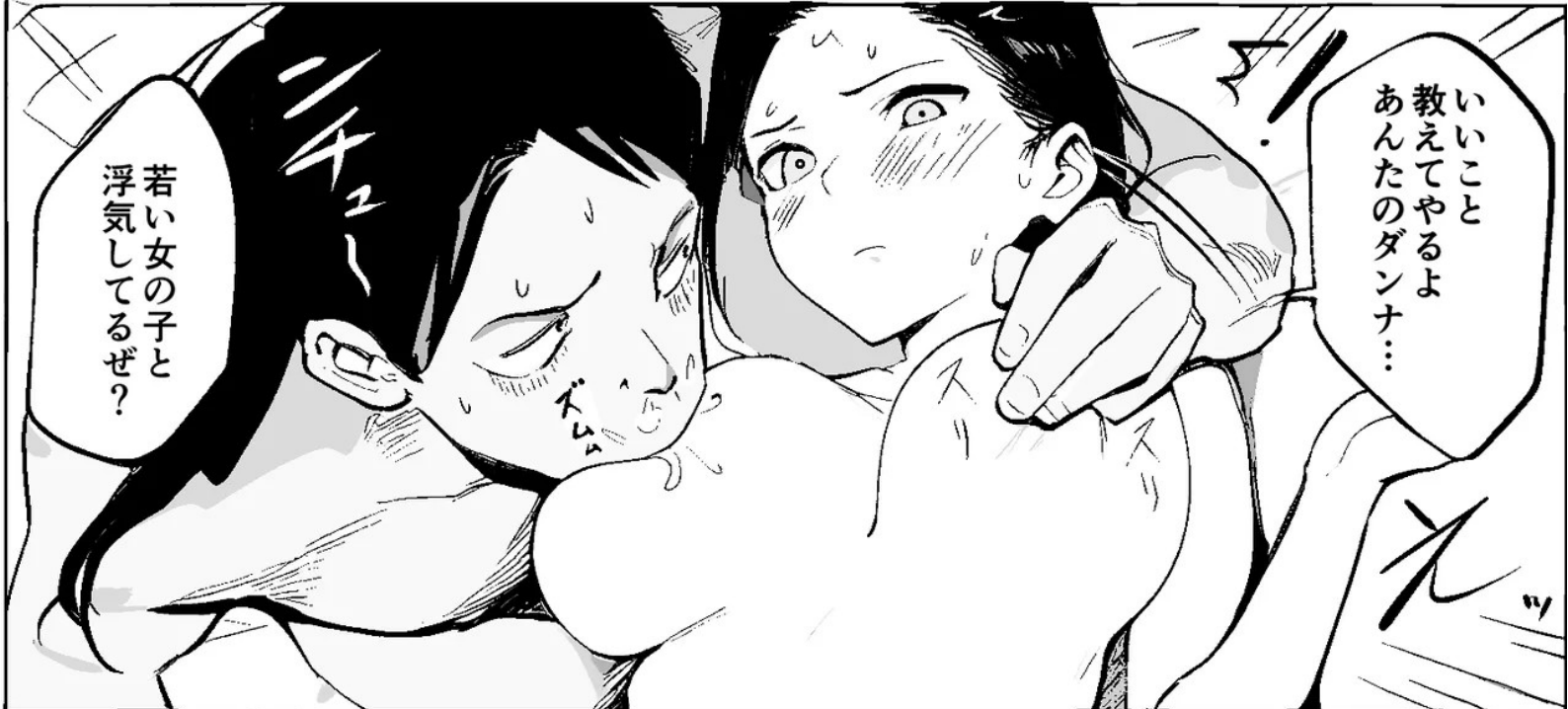
うっひょー！
やらしい乳首
してんじゃん

ニチャア

こりゃあ
あのドスケベな
大家も夢中にな
るわけだ

家賃滞納の弱みに
つけこんで
チューチューしやがって
あのエロ親父め





いいこと
教えてやるよ
あんたのダンナ…

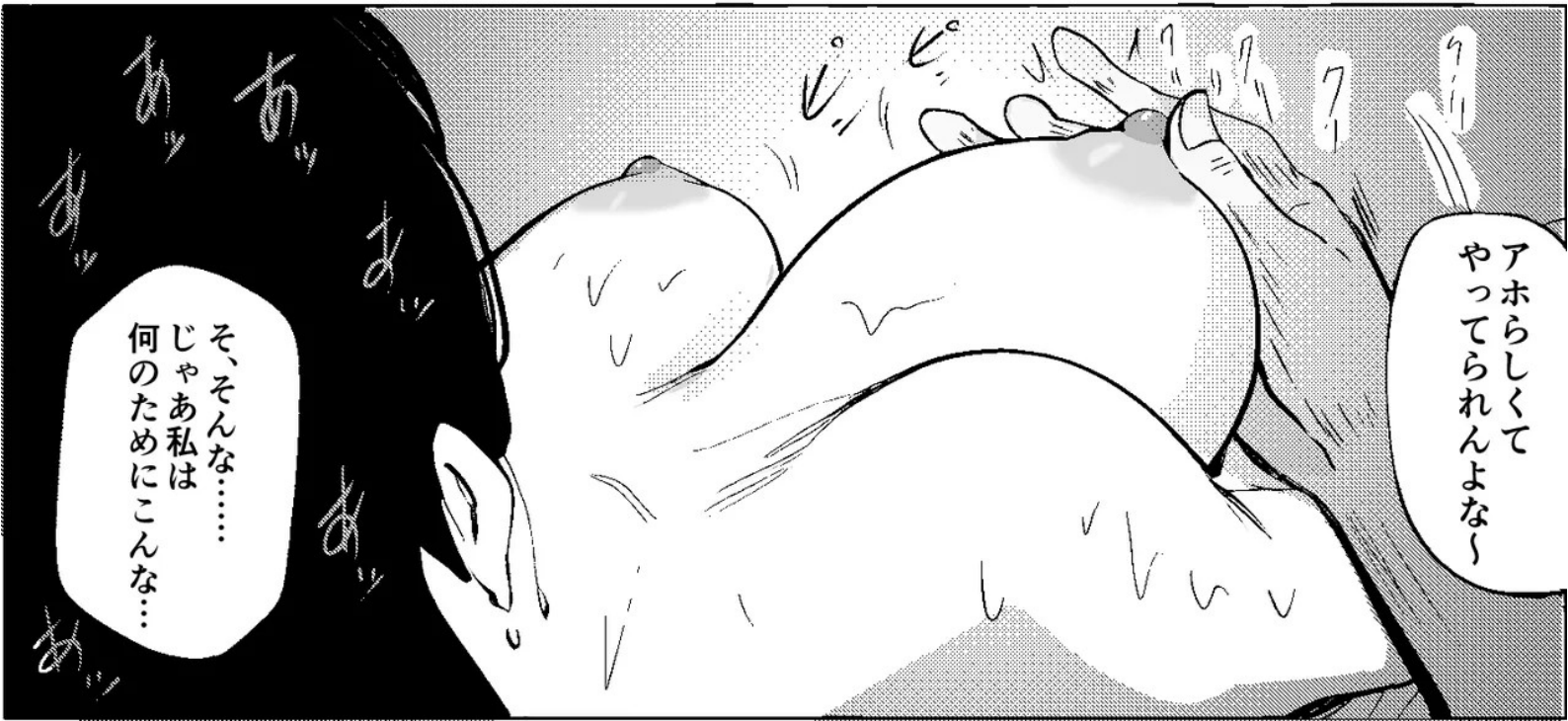
若い女の子と
浮気してるぜ？



ダンナさん
生活費も
ロクに入れて
ねーだろ？

そのギャルに
貢ぎまくってる
からなあ

う、うそ…



アホらしくて
やってられんよな

そ、そんな……
じゃあ私は
何のためにこんな…



（うっ、そんなにやめてっ）

（そ、そんなに
いじられたらっ……！）

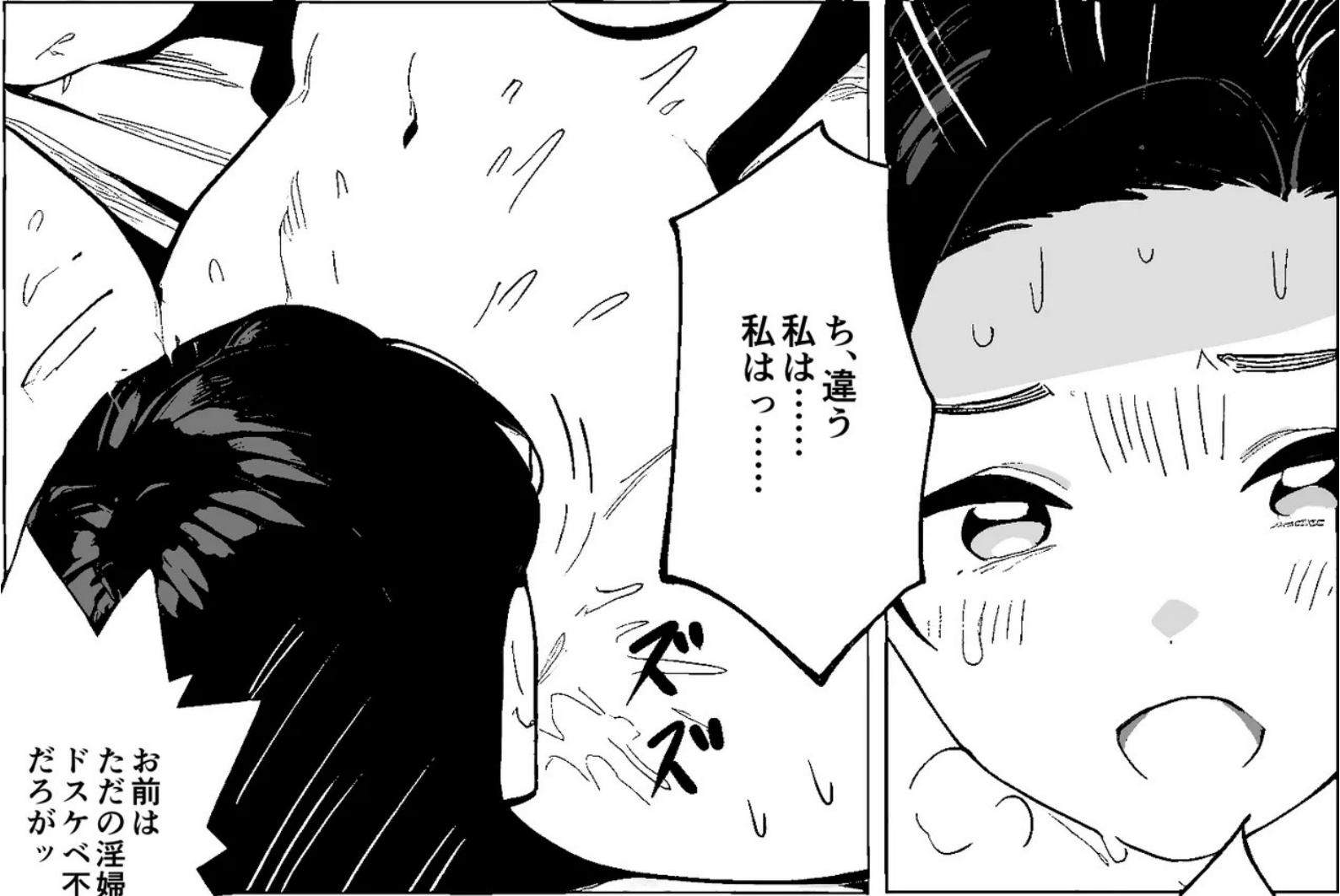
h h h

いつもいつも隣から
押し殺したような
色っぽい息づかいが
聞こえてさあ

アンタも嫌々そうなフリして
本当は女の喜びを
感じてたんだろ？

$$\begin{array}{r} 7'' \\ 4_2 \\ \hline 7'' \\ 4_2 \\ \hline 7'' \\ 4_2 \end{array}$$

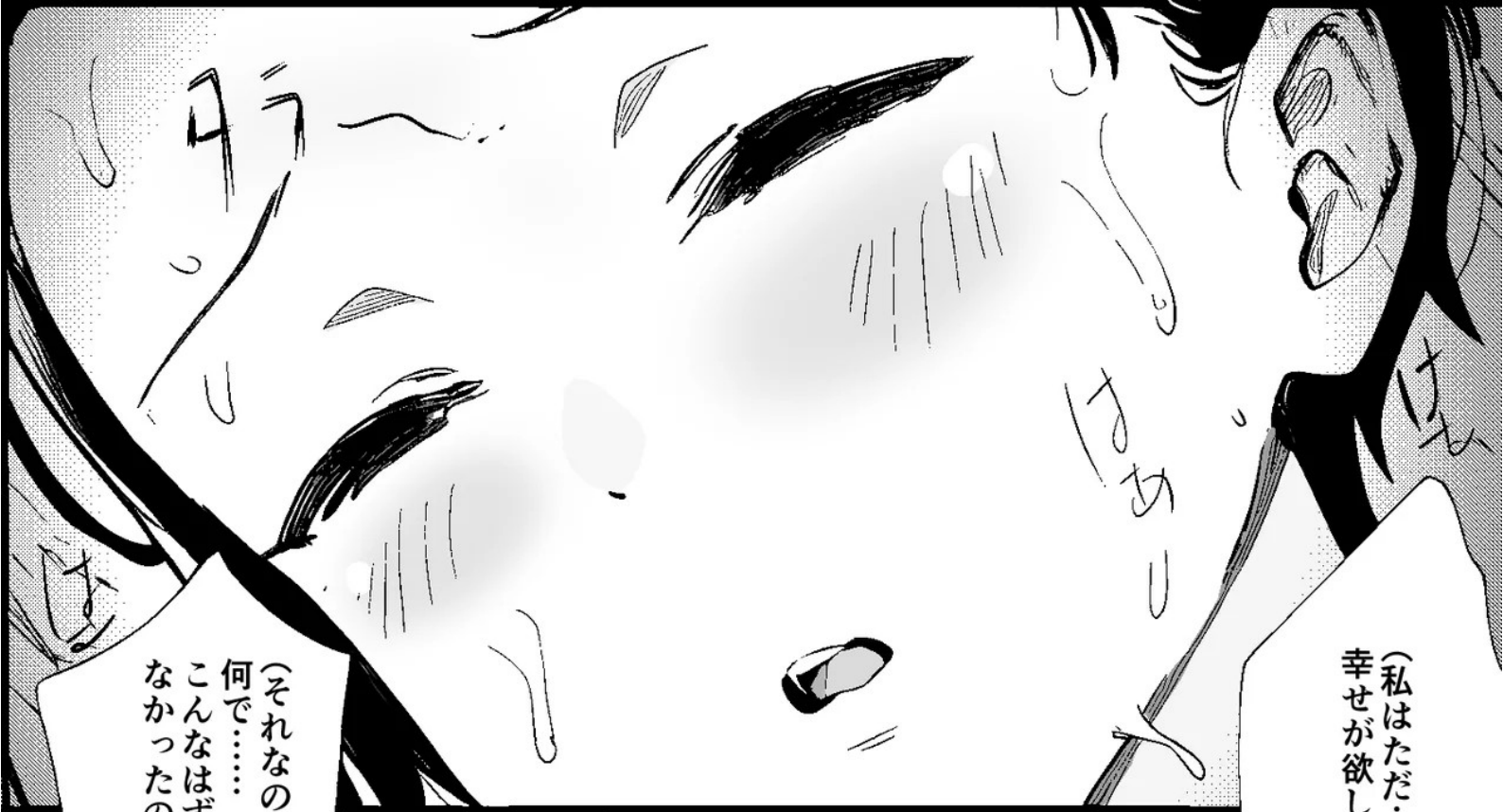
h h



お前は
ただの淫婦！
ドスケベ不倫妻
だろがッ







(私はただ…普通の小さな
幸せが欲しかっただけ…)

(それなのに
何で……
こんなはずじゃ
なかったのに…)



もしかして
本当はこれが…
私が求めていた幸せ…なの？



(こんなハレンチな
行為を…)

(私は気持ちいいって
感じてしまってる…)
(嫌じゃない…
もっとしてほしい
って…)



両方いいの…!

ど、
どっちがいいかっ
なんて言えないっ
…!

大家さんのも…
貴方のも…
どっちも主人のとは全然
比べ物にならないからっ



そんな答えじゃあ
納得できねえなあ

この肉欲まみれの
ドエロ淫乱ワイフ
がつ

俺のチンポの方が
いいって言えよ
このオサセビッチが
よっ！





よし！分かったら
このままいくぞ
ガッツリ種付け！
全力ピストンッ！

あつヤベッ
漏れそッ！



だ、だめっ

待って！
その一線
だけはッ

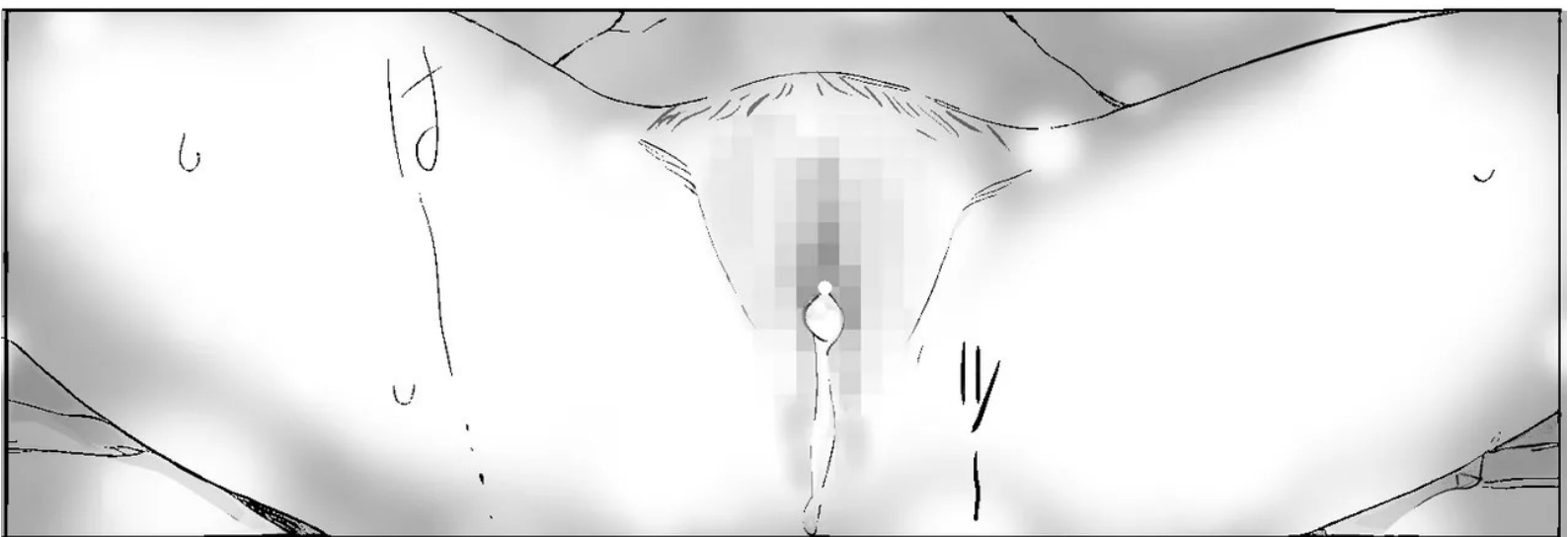
止めるわけねーだろッ
生中が一番気持ちいい
んだからよーっ
責任は取らねーがなっ

ちゃんと旦那と
中出しセックスして
アリバイ作っとけよ

約束を守って！
お願い！
そのままは
だめっ
いったん
とめてえええっ

だ、め…もう…
快楽の波に押されて…
抵抗できない……

イクぞっ
うおおおおお
オラっ！



ムアママ.....

ガッ

おっ
誰か来た(笑)

たぶん大家の
おっさんだ
ずいぶん慌てた
様子で来やがって

は
は

くっしょー

ちようどいい
アイツに
俺たちの
ラブ&ピース
見せつけて
やろーぜ(笑)

事の顛末を大家が
目撃したのは
この後の事であった

びっちょ